



吉山副市長講演会



企業ボランティア松江ネットワーク会議 総会

ごあいさつ



企業ボランティア松江ネットワーク会議

副会長 津田 和美

私は、二〇一四年度（平成二十六年七月一日から平成二十七年六月三十日まで）の松江東ロータリークラブの会長に就任しました関係で、今年度の企業ボランティア松江ネットワーク会議の副会長をつとめさせていただきます。

振り返ってみますと平成九年に発足した本会議は、当初松江市内のロータリークラブ（松江・南・東・しんじ湖）の四クラブとライオンズクラブが一緒になつて発足したと聞いております。

そこでロータリークラブの紹介をしたと思います。ロータリークラブは現在二〇〇ヶ国以上の国に三万四五〇〇のクラブがあり、一二二万人の会員が国際ロータリーを組織しています。会員をロータリアンと称しますが、ロータリアンは個人として、自己の職業を通して、社会に役立つことを目的としていると共に、ロータリーアン全体としても、世の中の役に立つことを行うことを目指しています。

そのロータリーアン全体で行っていることに、ポリオの撲滅を目指す活動があります。

ポリオは、ポリオウイルスの感染によって起きる病気で、主に五歳以下の子供が感染し、そのうちの5%が回復でき

ない麻痺にかかるといわれています。そして、一九八五年（昭和六十年）には、一二五ヶ国以上で、三十五万件以上のポリオが発生していました。

国際ロータリーは、この年、ポリオを世界から無くすことを宣言し、ロータリーアンは、ポリオ撲滅を目指して、医療活動、募金活動を行っています。ロータリーの活動も一助となったと思いますが、現在、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの三ヶ国以外の国ではポリオにかかる人はいなくなりました。

しかし、ポリオは、一人でも感染者が残れば、放置しておく、十年以内に二十万人がポリオにかかると言われて

います。そのため、この世界からポリオを根絶させる必要があります。国際ロータリーは、二〇一八年（平成二十九年）までにポリオを絶滅することを目指しています。困難なこともあります。何とか達成できればと思います。

本会議に属する会員各位は、それぞれが様々なボランティア活動を行っていただけることと思います。今年度も、各会員が充実した活動をされることを期待しています。

企業ボランティア松江ネットワーク会議に加入して

松江地区商工会

今年度、松江地区三商工会（まつえ北・まつえ南・東出雲町）は、企業ボランティア松江ネットワーク会議に新規加入を致しました。

商工会は、「商工会法」に基づき設立された認可法人で、小規模企業の経営、技術の発達を図るために経営指導員などが、相談・支援に当たっています。また、地域の「総合経済団体」として、地域商工業の振興・社会一般の福祉の増進に資する事業の実施を通じて豊かな地域づくりや環境美化活動、特産品の開発など様々な地域振興事業に取り組んでいます。東日本大震災から四年が経過しようとしています。被災地の復興には時間が掛かっています。震災の出来事を風化させない為に、これまで「被災地から学ぶフォーラム」を東出雲町と美保関町で開催致しました。近年では、島根県西部地区豪雨災害、広島の大規模な土砂災害等が発生しており、企業の社会貢献活動の一環として、ボランティア活動は重要であり、それぞれの企業が出来ることから始め、活動の輪を広げていかなければなりません。今後とも宜しくお願いいたします。

松江地区商工会の紹介

- まつえ北商工会 会長 門脇 榮行
連絡先：電話 八二二二二六六
FAX 八二二一四〇七
(地域：鹿島・八束・島根・美保関)
- まつえ南商工会 会長 安部 廣
連絡先：電話 六六一〇八六一
FAX 六六一三三七七
(地域：宍道・玉湯・八雲)
- 東出雲町商工会 会長 加藤 勇
連絡先：電話 五二二二三三四
FAX 五二二二一九四

「新規加入会員のご紹介」

(平成二十六年六月～平成二十七年二月まで)

〈一般会員〉

- ☆東出雲町商工会 会長 加藤 勇 様
- ☆まつえ北商工会 会長 門脇 榮行 様
- ☆まつえ南商工会 会長 安部 廣 様
- ☆(有)奥田商店 代表取締役 奥田 薫 様
- ☆和光産業(株) 代表取締役 加藤 勇 様
- ☆(有)藤谷産業 代表取締役 古藤 武好 様
- ☆山本経営研究所 代表 山本 博通 様
- ☆テラモト安全衛生コンサルタント 代表 寺本 敏彦 様
- ☆社会福祉法人ふらっとピーター・パン 理事長 新田 裕之 様
- ☆サンベ電気(株) 代表取締役 安達 昌 様
- ☆(株)コダマ 代表取締役 兒玉 泰州 様
- 〈個人会員〉
- 福島美佐子 様・遠藤 律子 様
- 藤原美佐子 様・石原 智治 様
- 岩田 浩岳 様・工藤 文代 様
- 松本 絹枝 様・加藤久美子 様
- 越智 昭博 様・桑谷 猛 様
- 野口 三郎 様・渋谷 俊弘 様

第66回 歳末たすけあい松江市民余芸大会 参加及び入場券販売協力のお礼

平成26年12月20日(土)、島根県民会館大ホールで「歳末たすけあい松江市民余芸大会」が開催されました。

今年度は、本会より「ボランティアグループ“せんだん”」が参加しました。出演された“せんだん”には、一般会員のテラモト安全衛生コンサルタント代表寺本敏彦氏と松江北商工会婦人部の方々が参加されており、歌と踊りを披露され、会場を盛り上げて下さいました。

また、松江市民余芸大会の収益金1,172,076円については、平成27年1月22日に松江市役所で贈呈式が行われ、主催者の山陰中央新報社松尾倫男社長、松浦正敬松江市長、松江市社会福祉協議会加藤滋夫会長より、松江市共同募金委員会石原智治会長に寄託されました。

なお、この収益金は地域福祉事業に役立てられます。

●入場券販売実績 102枚 183,600円
ご協力、ありがとうございました。



熱演中のボランティアグループ“せんだん”



贈呈式の様子

平成 26 年度

県民いきいき活動奨励賞を受賞

本会の社会貢献活動の推進に対して評価を頂き、平成26年度県民いきいき活動奨励賞を受賞いたしました。平成27年2月4日(水)、島根県知事室において授賞式が行われ、専門委員会の井原友一副委員長(宥太陽平版取締役会長)が代表として参加し、溝口善兵衛県知事より表彰状をいただきました。

平成26年度 県民いきいき活動奨励賞受賞!



活動内容

精神・身体障害者を対象に、企業の社会貢献を促進するため、松江市内の企業等がネットワークを構築しました。こうした組織は全国的に見ても珍しく、福祉や環境美化活動、その他松江市のイベント等に協力しています。定期的に研修会を開催し、意識啓発を行うほか、各企業の取り組みの報告交換も行っています。

活動において得られた点

- ・企業同士が連携した社会貢献活動や情報交換のコーディネート役を担っている。
- ・連携することにより、市民に企業の取り組みを知ってもらい効果が大きくなっている。

企業ボランティアのコメント

先駆的な企業活動を評価いただき大変に感謝いたします。この「企業ボランティアネットワーク」を通じて、松江の発展のためにも貢献できると感じています。島根の若くは次世代にも繋がっていくような活動であります。

〒690-0852
松江市千鳥南7丁目1番地(松江ボランティアセンター内)
企業ボランティア松江ネットワーク会議
TEL.0852-27-6388 FAX.0852-24-1020
活動報告ホームページ <http://www18.ocn.ne.jp/~vnet/>

「県民いきいき活動奨励賞」とは

島根県では、営利を目的とせず、不特定多数のもの利益の増進に寄与することを目的として自発的に行われる社会貢献活動を「県民いきいき活動」として、それぞれの地域において活動が広がるよう奨励しています。「県民いきいき活動奨励賞」は、県民いきいき活動への熱心な取り組みと、活動を行っている団体の社会的評価を高めるため、平成17年に創設した島根県知事による表彰制度です。これまでに様々な分野で活動を行う82団体を表彰しています。

島根県



